

主な完成・供用予定事業詳細 (宮城県)

かまふさ
釜房ダム水環境改善事業

完成

宮城県柴田郡川崎町

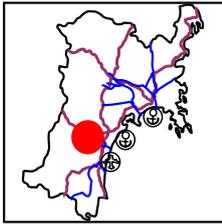
河川(ダム)

直轄

【事業の概要】

釜房ダムを水源とする仙台地域は、人口100万人を超える東北最大の都市であるが、急速な都市化の進展及び流況の変化により河川流量の減少、河川景観の悪化等の諸問題が顕在化している。特に広瀬川では河川環境が悪化しており、名取川の流水を広瀬川に導水する事業が展開されているが、渇水時には水源確保が困難な状況にある。

これにより、釜房ダムの未利用水の活用を行うことにより、広瀬川の流況改善を行うものである。



【整備効果】

釜房ダムからの未利用水0.5m³/sの導水を実施。



▲広瀬橋下流の改善状況

【平成23年度の事業内容】

釜房ダムからの未利用水0.5m³/sの導水を引き続き行うことにより、導水事業の水環境改善効果の検証を行う。

栗駒山系直轄特定緊急砂防事業 御沢砂防堰堤

完成

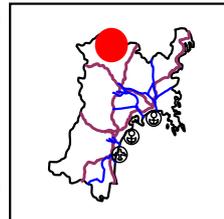
宮城県栗原市

河川(砂防)

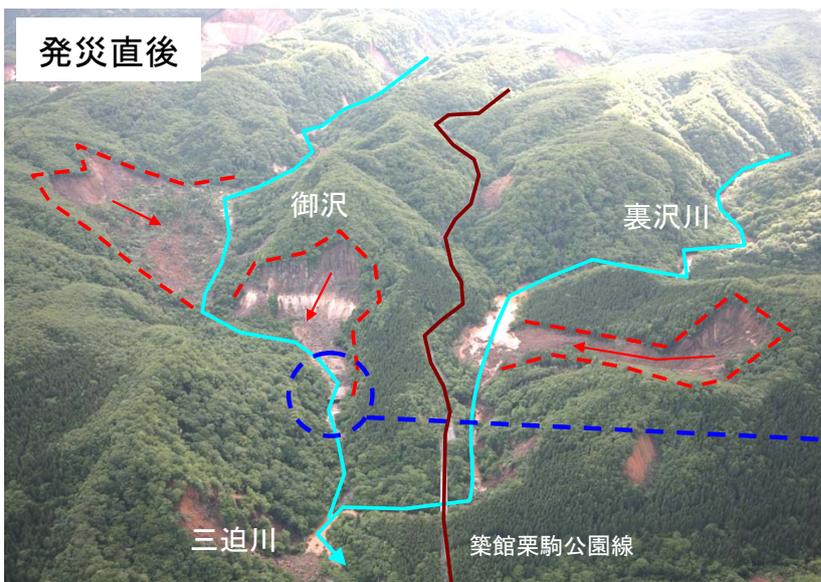
直轄

【事業の概要】

・平成20年6月14日発生の岩手・宮城内陸地震により生じた不安定土砂の下流への流出を防ぐため、既設堰堤を嵩上げし、土砂災害から人命・財産を保全します。



発災直後



現況写真



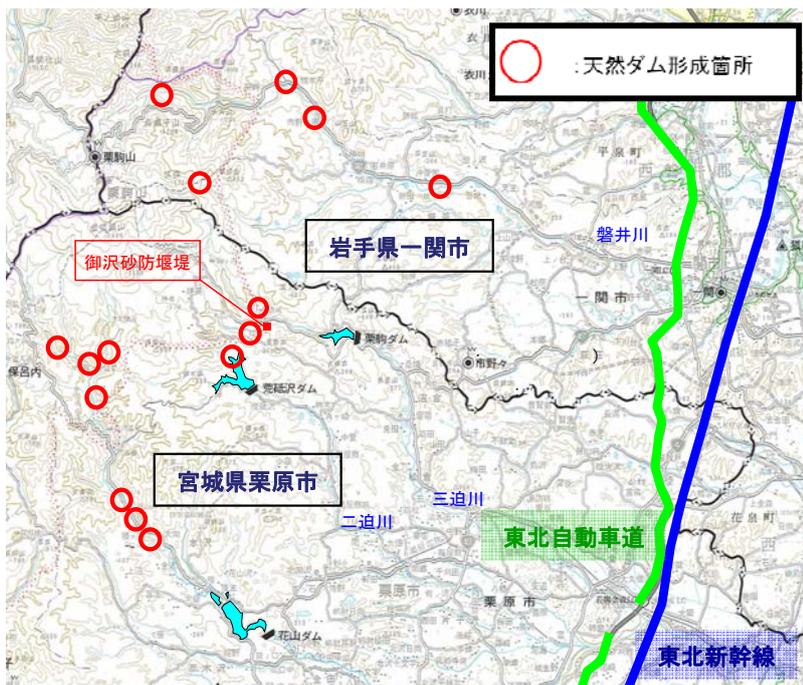
【整備効果】

- ・御沢砂防堰堤の整備により、河川沿いの集落への氾濫防止・軽減を図ります。
- ・不安定土砂の大規模流出による洪水調節ダム埋没の防止・軽減を図ります。

応急復旧(除石)状況



応急復旧として除石を実施。
恒久的な対策として既設堰堤の嵩上げを平成22年度中に完成させ、平成23年度には用地補償を行い事業を完了させます。



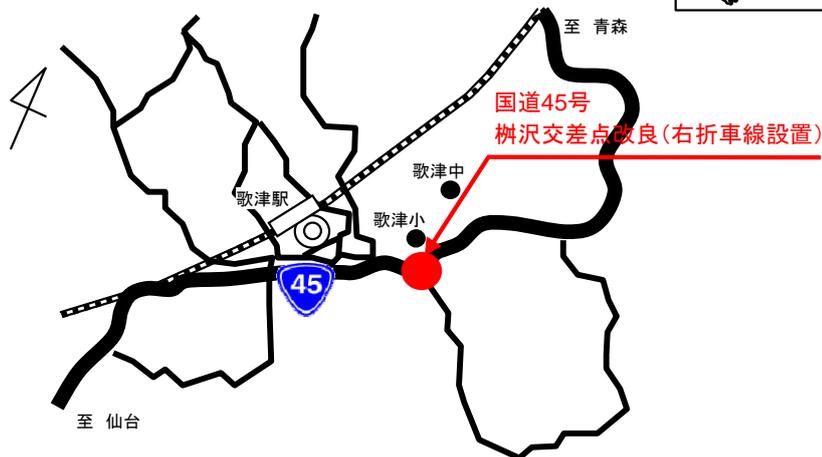
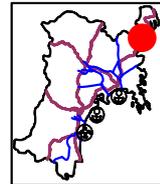
【平成23年度の事業内容】

- ・平成23年度は、用地補償を行い事業完了となります。

国道45号 柵沢交差点改良

供用 宮城県本吉郡南三陸町 道路 直轄

右折車線がなく、右折待ち車両への追突事故が発生している交差点で、右折車線を新設し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。平成23年度は、事業完成に向けて改良・舗装工事を実施します。



【事故等の状況】
全人身事故4件とも追突事故
(H17~H20事故データより)

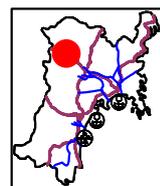


▲交差点の状況

国道47号 馬場歩道

供用 宮城県大崎市 道路 直轄

通学路指定区間であるが歩道が未整備及び狭隘のため、歩道を新設及び拡幅し、歩行者や自転車の安全を確保します。平成23年度は、事業完成に向けて改良・舗装工事を実施します。



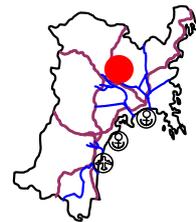
▲通行の状況

▲計画横断面図

つきだてとめ 主要地方道 築館登米線

供用	宮城県栗原市 <small>くりはら</small> ～登米市 <small>とめ</small> (延長 約7km)	道路	補助
----	---	----	----

- ・(主)築館登米線は東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を連結し、県北地域の東西交通軸強化により「県内1時間交通圏」の拡大を図ることを目的とした自動車専用道路です。
- ・平成23年度は栗原市築館加倉～若柳南IC間(約7km)の供用に向け舗装工を実施します。



I期終点側より